



4 / 25 WED

UNITED KINGDOM

FRANCE

GERMANY

CZECH REPUBLIC

国枝俊太郎
ヨーロッパお国巡り

「フルートの旅」vol.1

鶴見区民文化センター サルビアホール3f 音楽ホール

チケット： ¥3,700 (税込) 【全席自由】

開場 18:30 / 開演 19:00

プログラム

- J. ファン・エイク (ca.1590-1657)：から威張り (「笛の楽園」から)
- G.F. ヘンデル (1685-1759)：リコーダー・ソナタ ト短調 HWV360(op.1-2)
- F. クーブラン (1668-1733)：病み上がり、ラ・ソフィ、葦
- G.Ph. テレマン (1681-1767)：ナポリ (「忠実な音楽の師」から)
- M. ブラヴェ (1700-1768)：ロンドー (「小品集」第1巻から)
- J.S. バッハ (1685-1750)：フルート・ソナタ ホ長調 BWV1035 他



主催 (社) VIA GALLERIA

メール申込 info@viagalleria.or.jp

チケット購入方法についての詳細裏面 ▶

本日の公演に寄せて - 国枝俊太郎

今回の公演はあえてテーマを統一せずに、作品ごとに様々な楽器を使用して「それぞれ独特の音色を持つ楽器でたくさんの音楽をお楽しみいただき、ヨーロッパ諸国巡りでもしているような気分を味わっていただきたい」という趣旨で企画いたしました。というわけで、本日の主演は「特定の作曲家」でもなく「演奏者」でもなく、「楽器たち」なのです！

バロック時代には国ごと、地域ごとに様々なスタイルの楽器が使われていて、それは音楽作品のキャラクターにも反映されていることがわかります。本当はピッチも様々だったわけですが、そればかりはコンサートを成立させるために415hzに統一させざるを得ません(ただし、無伴奏作品では415hz以外の楽器も使用いたします)ので、そこはご了承いただくしかありません。それでも、(楽器の選択に関しては私の独断と偏見によるものであるとはいえ)それぞれの作品の魅力を発揮させるべく、チェンバロの岡田さんとリハーサルを進めていく中で、慎重に楽器選びを行いました。

私自身、「楽器から多くの事を学んでいって、それを演奏に反映させたい」というスタンスで活動をし続けてきましたので、今回のようなコンサートはいずれやってみたいと思っていました。ご来場いただきました皆様にとりまして、本日のコンサートを通じて少しでも何かを感じていただければ幸いです。

PROFILE



国枝俊太郎

リコーダー／フラウト・トラヴェルソ
Shuntaro Kunieda

リコーダーを安井敬、フラウト・トラヴェルソを中村忠の各氏に師事。1995年開催の第16回全日本リコーダー・コンテスト「一般の部・アンサンブル部門」にて金賞を受賞。これまで東京リコーダー・オーケストラのメンバーとして数々のコンサートに参加し、NHK教育テレビ「ふえはうたう」「トウトウアンサンブル」に出演、CD録音にも加わっている。また「ムシカ・フラウタ」のメンバーとしても、NHK-FM「名曲リサイタル」に出演する。現在はバロック室内楽を中心に、リコーダー・アンサンブルによるルネサンス～現代までの作品や、ギターとのアンサンブルによる19世紀のサロンピースの演奏、さらには古楽器オーケストラによる数々の演奏会に出演するなど、幅広く活動を行っている。バロックアンサンブル「クラングレーデ」、ルネサンス・フルート・コンソート「ソフィオ・アルモニコ」、古楽アンサンブル「ムジカ・レセルヴァータ」メンバー。



岡田龍之介

チェンバロ
Ryunosuke Okada

慶応義塾大学経済学部卒業後、東京芸術大学楽理科卒業、同大学院修了。音楽学を角倉一朗、チェンバロを有田千代子、渡邊順生各氏に師事。1983年ジャン・ジャック・ルソー「村の古い師」オペラ(原語本邦初演)でデビュー後、国内外で多数演奏を行い、フェデリコ・アゴ스티ーニ、シギスヴァルト・クイケン、D.ブリュッヘンら国内外の優れたソリスト、バロック奏者とのアンサンブルで培った通奏低音の表現力は高く評価されている。近年は教育活動や、講演会・執筆活動を通じた普及活動も積極的に進め、NHK-FMにも出演。韓国ソウル国際音楽祭、アリオン・レクチャーコンサート、栃木「蔵の街」音楽祭、目白バロック音楽祭、北とびあ国際音楽祭、みなと・横浜バロックシリーズ、金沢史跡コンサートに加え、韓国やドイツにも広く客演している。第13・23回古楽コンクールでチェンバロ部門審査員を務めている。ソロCD「銀色の輝き」はレコード芸術誌準特選に選ばれ、これまでに10枚のCDをリリースしている。洗足学園大学・都留音楽祭各講師、古楽アンサンブル「ヴィアジジョ・ムジカレ」「ムジカ・レセルヴァータ」主宰、鴻巣FM放送「クラシックの散歩道」メンバー・ソナリティー。ザロモン室内管弦楽団指揮者。

チケットお申込み方法

ヴィアガレリア WEB 申し込み

<https://goo.gl/z9nZEo>



現金振り込み

<https://goo.gl/cfmZi6>



メール申し込み

info@viagalleria.or.jp

電話申し込み

tel. 045-961-0813 (岡田)

お問合せ

[メール] info@viagalleria.or.jp [電話] 045-961-0813 岡田

[ホームページ] <http://viagalleria.or.jp/>